

メディカル英語 No.2

医学英語の語彙を"語根"で制する ― 500語を知らなくても1000語が読める

導入文

医学英語の専門語は膨大に見えるが、ラテン語・ギリシャ語の語根を50～100程度押さえると、未知語を見たときに「意味を推定できる」確率が劇的に上がる。本講座では、語根を体系化して、未知語に怯まない読解力を育てる。

講義概要

医学・生命科学英語に頻出のラテン語・ギリシャ語語根を体系化し、接頭辞・語根・接尾辞の組み合わせで未知語を推定するスキルを養う。暗記より「分解して推測する」習慣を作り、医学部入試の長文を語彙数に左右されずに読む力を身につける。

授業目標：医学英語の専門語を単語帳の暗記から、語根分解で推定できる状態へ移す。

対象者：高2～高3・浪人生。医学部・薬学部・生命科学系志望で、専門英語の語彙不足に悩んでいる生徒。英語基礎（高校英語既習）があれば対応可能。

授業時間：授業90分+演習・質疑応答30分

到達目標：頻出語根50個を使いこなせる／未知語を接頭辞・語根・接尾辞に分解できる／長文中の専門語で止まりにくくなる

授業構成 (90分) + 演習・質疑応答 (30分)

授業90分：1 導入：語根を知ると未知語が読める体験を共有 2 概念導入：接頭辞・語根・接尾辞の構造整理 3 核心：医学頻出語根50個を分類・体系化 4 演習：未知語を分解して意味を推定する 5 実戦：医学英文の中で語根推定を使う 6 まとめ：「知らなくても推定する」姿勢を固定

追加30分：初見医学英語の語根推定演習を行い、推定が難しかった語根について解説と質疑応答を行う。

板書・スライド骨子：接頭辞・語根・接尾辞の構造／頻出語根50個一覧／医学語彙の分解例／推定手順のチェックリスト

課題：医学英文1本を読み、知らなかった専門語を全て語根に分解して推定意味を書く。

備考：高校・予備校の先生方／編入学試験および大学院受験への橋渡しの基礎確認をしたい方にも対応。